

瀬田東小の校訓

～誠実で心優しく強い人に育つために～  
 □心を込めて「あいさつ」します  
 □額に汗して黙々と「そうじ」をします  
 □目と心と耳で「聴き」ます



瀬田東小だより  
 ふれあい 創造 健康  
 (豊かな心) (確かな学力) (たくましい体)

令和4年5月26日  
 児童数 946名  
 学級数 35学級  
 【文責:校長 内藤 康司】

## 新型コロナウイルス感染対策と教育活動について

先日は、個別懇談会に出席いただきありがとうございました。  
 一方では、メール配信でお知らせをしましたように、学級閉鎖に伴い感染拡大を防ぐため学習参観を急遽中止とさせていただきます。急な連絡となったため来校いただいた保護者がおられるなどご迷惑をおかけすることとなりお詫び申し上げます。子どもたちから参観を楽しみにしておられたご家族の様子を聞き、学校生活の様子をお伝えする機会がなくなった事を大変残念に思っています。

本日、26日(木)まで3年生を学年閉鎖としておりますが、新型コロナウイルス感染症に向き合う「新しい生活様式」において、「コロナだからできない」ではなく、「工夫してできることがある」を常に念頭に置いて、保護者及び地域の皆様と連携を取りながら教育活動を進めていきたいと考えています。特に学校生活の節目、節目に子どもたちの成長に欠かすことができない様々な行事の重要性を再認識し、教職員で知恵を出し合い、よりよいものを子どもたちと共に作り上げているところです。

6月には、右の行事予定にあるように、子どもたちのチャレンジする意欲と活気を大切にしたい東小ドリームマッチ(行事参観)や水泳指導、校外学習などを実施できるよう準備、計画を進めています。

また、日々の教育活動におきましては、5月17日付「今後の教育活動について」でお知らせしましたように、マスクの着用、換気・手洗いの徹底、消毒作業を行うとともに、給食指導や音楽科での楽器、歌唱指導などにおいてはパーテーションを設置し、感染リスクを抑えていく対策を講じたうえで、学びの充実に取り組んでいきます。

保護者の皆様におかれましては、下校後の遊びの中で感染が増えることがないように十分に気を付けていただくとともに、お子様の健康観察をとおして発熱・風邪症状等がある場合はかかりつけの医療機関に電話等で相談し、その指示に従っていただきますよう引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。また、学校で発熱・風邪症状等が見られる場合は、早退措置をとりますので、お迎えの連絡の際にはご協力ください。

なお、今後の子どもたちの健康状態や感染状況により、急な行事の変更が出てくる場合には、メール配信および学校HPにてお知らせしますのでご確認くださいませようお願いいたします。

### <6月の主な行事予定>

日	曜	学校行事
1	水	登校指導
2	木	歯科検診(3年) プール清掃(予備日)
3	金	耳鼻科検診(5年) さざなみ号
4	土	
5	日	
6	月	学費引落日 委員長会
7	火	社会科出前授業(6年生)
8	水	東小ドリームマッチ(行事参観日) 委員会 SC 9:00~13:00
9	木	歯科検診(5年、若あゆ)
10	金	東小ドリームマッチ(予備日)
11	土	
12	日	
13	月	プール開き 総合出前授業(3年) 教育相談旬間(~24日)
14	火	下校指導 代表委員会 新体力テスト
15	水	スマイルタイム
16	木	新体力テスト(予備日) 眼科検診(2,3年) 2次聴診(対象者のみ)
17	金	全校5校時日課 さざなみ号
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	眼科検診(1年、若あゆ) SC 9:15~17:00
22	水	ふるさと体験学習(4年:葛川) ※6校時日課(4年のみ)
23	木	5校時日課(4年のみ) 学校運営協議会
24	金	校外学習(6年:奈良方面) 眼科検診(5年)
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	運動器巡回検診(対象者のみ) SC 9:00~13:00
29	水	
30	木	歯科検診(2年)

## 子どもの体力 ～投げられなくなっている？～

右の写真は、昼休みにドッジボールをしている子どもの様子です。とても素晴らしい投げ方です。

その理由として、

- ① 肩より肘が上がっていること。
- ② 踏み出した足に体重が乗っていること。

が挙げられます。

投げる動作は、体育で学ぶ内容になっていますが、遊ぶ中で獲得してきた動作と言えます。空き地で野球をすることが遊びだった時代の子どもはとても遠くに投げることができました。現在、60歳を超える人たちの小学生の頃が一番遠くに投げることができたと聞いたことがあります。

(平均値で30mぐらいあったのでは・・・)

それから時代とともに空き地が無くなり、キャッチボールが禁止される公園が増え、遊びの中で投げることが減っていきました。その頃から専門家は、子どもの投げる力は衰えていくと指摘されていたのですが、写真下のグラフのように新体力テストのソフトボール投げの記録は、右下がりになってきています。

6月14日(火)に新体力テストを行います。どれくらいの記録が出るのか楽しみです。まずは、今年の自分自身の記録を上回ることをめあてに挑戦してほしいものです。この機会に、ご家庭でキャッチボールをしてお子様とふれあう時間をつくってみてはいかがでしょうか。

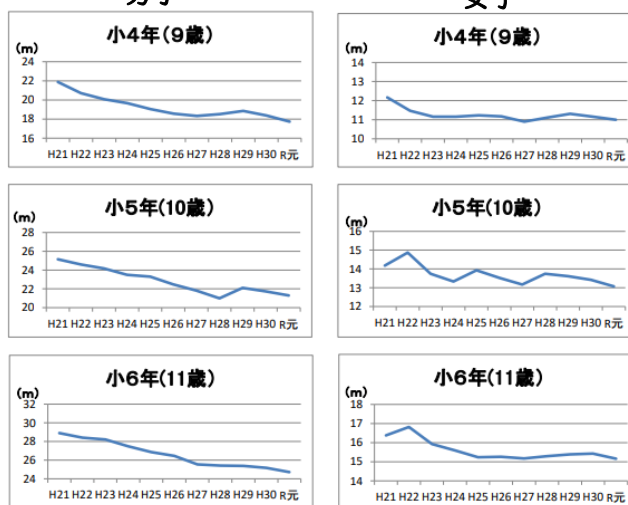


↑ 昼休みの様子より ↑

### <滋賀県年度別グラフ(ソフトボール投げ)>

男子

女子



↑ 滋賀県教育委員会 HP より

## ふれあい(豊かな心) ～人のために進んで行動する子ども～

5月の中頃に、地域の方からお礼のお便りをいただきました。子どもの心優しい行動への心温まる内容です。ご家庭での躰(家庭教育)の賜物であることは当然のことですが、本校教育の土台となる校訓により育てほしい姿であるとも思っています。

それは「誠実で心優しく強い人に育つ」ことであり、「豊かな心で、人のために進んで行動する子ども」という瀬田東の子ども像と捉えています。家庭教育をもとに、学校教育で学んだことが、このような心優しく人を思う行動になっていることを大変うれしく思います。

今年も瀬田東学区社会福祉協議会と連携し、敬老行事としてお手紙の取組を行っていきます。

これからも、家庭・地域・学校の三者が育てたい子どもの姿を共有し、ふるさとの未来を担う子どもたちの成長に喜びを感じていきたいと思っています。

コロナ禍のこんな時だからこそ、「人に優しく」ありたいものです。

### <地域の方からの心温まるお礼のお便り>

去る5月10日の朝、子供達の登校集合場所になっている公園の一角のゴミ置き場へ、カートに乗せてゴミ袋を運んでいたところ、さっと男の子が近づいて来て、私の重いゴミ袋を軽々とゴミの山の中程へ上手に積み上げてくれました。ふり返ると5、6年生でしょうか。元気あふれる男の子がニッコリ笑っていました。ほんの一瞬の出来事でしたが、ひどい腰痛持ちの私には、本当に、本当にありがたいことでした。

コロナ禍のため、不安な日々を過ごしている私(老人)に久しぶりに、さわやかな風を運んでくれました。優しく、頼もしい貴校の生徒さんに「ありがとう」の気持ちをお伝えしたいと思います。

「本当にありがとうございました」

毎年「敬老の日」に自治会を通じてお手紙を頂いているおばあさんより。